

2023年度 第2回「放送倫理・番組向上機構」理事会 議事録

1. 日 時 2024年3月15日(金) 午後4時～5時
2. 場 所 千代田放送会館7階 BPO第1会議室
3. 出席者 大日向 理事長
渡 辺 専務理事 神 田 理事・事務局長
岩 田 理 事 出 口 理 事(オンライン)
山 極 理 事(オンライン)
中 嶋 理 事 矢 吹 理 事
佐々木 理 事 堀 木 理 事
上 田 監 事 本 橋 監 事
4. 議 題 (1) 石川県民放5社の会費免除について
(2) 2024年度事業計画・収支予算について
(3) 事務局職制規程の改正について
(4) 評議員の選任について
(5) 3委員会委員の選任結果について
(6) その他
5. 配付資料 (1) 石川県民放5社の会費免除について(案)
(2) 2024年度BPO事業計画(案)
(3) 2024年度BPO収支予算書(案)
(4) 2024年度BPO収支予算書(案) <経常増減の部>の概要
(5) BPO事務局職制規程改正(案)
(6) BPO評議員の選任について(案)
(7) 3委員会委員の選任結果について
(8) 2024年度BPO3委員会委員一覧
(9) 2024年度BPO委員会開催予定
(10) 最近のBPOの活動について

<参考資料>

- ◇ BPOパンフレット
- ◇ 放送倫理・番組向上機構 規約

6. 議事内容

BPO規約第15条第3項に基づき、大日向理事長が議長を務め、開会を宣言した。

議長からの求めにより、神田理事・事務局長が「理事総数10名のうち、オンラインを含め、理事全員が出席していることから、BPO規約第15条第2項に基づき、本理事会は有効に成立する」旨を報告し、議事に入った。

議題(1) 石川県民放5社の会費免除について

渡辺専務理事から、能登半島地震に伴う石川県民放5社への2024年度会費の免除について、次のとおり説明があった。

- 令和6年能登半島地震に伴う石川県の民放5社に対する支援として、民放連の対応を参考に、2024年度会費の4～9月の6か月分を免除したい。免除額は2023年度ベースではおよそ127万円の見込み。

以上の説明を受け、次の発言があった。

- ・財政状況が厳しいなか、民放連の対応を踏まえ、会費免除を検討してもらい、大変ありがたい。

そのほか、特段の発言がなかったため、議長が承認の可否について諮ったところ、全会一致で承認された。

議題(2) 2024年度事業計画・収支予算について

まず、2024年度事業計画案について、神田理事・事務局長から次のとおり説明があった。

- インターネット社会が進む中で、放送の公共的な使命はより重くなっている。BPOは2024年度も放送界の自主・自律と「放送のこれから」を支える活動を進める。
- 2024年度は、新型コロナウイルス感染拡大前と同じ「リアル参加」と、「オンライン参加」を併用しながら、地域の放送局との意見交換会などを行い、放送現場との対話を強化する。各委員会が扱う個別事案の教訓を共有するとともに、放送と人権問題といったタイムリーなテーマでシンポジウムや勉強会などを開き、放送現場とともに考え学ぶ場を提供していく。
- 放送倫理検証委員会は、意見交換会等を活用して委員会の審理・審議結果とその意味合いが共有されるように努める。
- 放送人権委員会は、審理結果が広く放送界で共有されるよう努める。23年度に刊行した「判断ガイド2024」はウェブサイトに掲載し、活用を推奨する。
- 青少年員会は、全国の中高生30名に番組を見て感想を送ってもらうモニター制度を継続し、青少年の生の声を委員会に反映させるように努める。

- 視聴者意見はBPO活動の起点となるものであり、放送番組に関する意見や苦情等をウェブサイト、電話、ファックス等で受け付け、委員会への報告や当該放送局への送付を行う。受け付けた意見の整理・活用のためのシステム改善を進める。
- 広報活動は、放送局と視聴者に向け、BPOの役割を正しく理解していただく活動を一層進める。昨年12月に公表した芸能事務所の性加害問題に関する理事長見解を踏まえ、放送現場とともに考えるシンポジウムなどの機会を設ける。意見交換会は各委員会が合同で開催することも検討する。世界でもユニークなBPOの存在意義を広めるため、諸外国の機関との交流を続けるほか、事務局内の部署横断的な企画を推進する。

以上の説明を受け、次の質疑があった。

- ・「放送のこれからを支える」というのは具体的にはどのようなことを考えているのか。
- ・（神田理事・事務局長）BPOの各委員会の決定をBPOのメッセージとして浸透させるため、放送局といろいろな対話をしながら、これからも放送が大事な役割を果たせるような取り組みを、部署横断のプロジェクトチームを設けて検討したい。
- ・効率化は、具体的にどのような策を考えているのか。
- ・（渡辺専務理事）各委員会が開く地方での意見交換会を、委員会合同で開催するようなことを検討している。
- ・人材育成については、BPOと連携してできることがあれば協力したい。

次に2024年度収支予算案について、渡辺専務理事から次のとおり説明があった。

- 経常収益の合計は4億407万円で、2023年度予算に比べ102万円の減。経常費用の合計は4億525万円で、2023年度予算に比べ1,779万円の減。経常収益計から経常費用計を引いた当期経常増減額はマイナス117万円、これに経常外費用10万円を加え、127万円の支出超過とする予算案とした。この支出超過額は、石川県民放5社の会費免除の見込み額と同額で、この会費免除の収益減を除けば、収支均衡予算となっている。
- 経常収益のうち、受取会費は4億372万円で、石川県民放5社の6か月間の会費免除の見込み額127万円の減収。受取負担金と雑収益は、前年度の実績を踏まえて予算計上した。
- 経常費用のうち、事業費は2億8,190万円で、前年度に比べ2,901万円の減。主な減額事由は、委員・調査役の減員や「判断ガイド2024」の刊行完了、20周年記念事業の終了などである。その一方で、事業計画案に新たに盛り込んだシンポジウムなどの開催に必要な予算を計上した。管理費は1,122万円増の1億2,334万円。主な増額事由は、情報システム関係業務を広報グループから総務グループへ移行するため。

以上の説明を受けて、次の質疑があった。

- ・BPOに財政的な余裕がないのはわかるが、今春のベースアップについてはどう考えているのか。
- ・（渡辺専務理事）職員の年齢構成等が一般企業とは異なり、人件費の考え方が違う。一般企業並みとはならないが、できるだけことは検討したいと思っている。

そのほか、特に発言がなかったため、議長が2024年度の事業計画案と収支予算案の承認の可否について諮ったところ、全会一致で承認された。

議題(3) 事務局職制規程の改正について

神田理事・事務局長から、事務局職制規程の改正案について、次のとおり説明があった。

- 事務局には、委員会ごとの担当事務局と、視聴者対応グループ、広報グループ、総務グループの各部署があるが、今回の改正では事務局全体がより一体となって業務を進めることを主眼としている。
- 具体的には、事務局長の下に部署横断のプロジェクトチームを置くことや、視聴者対応・広報・総務の各グループには、委員会担当等の繁忙部署を業務支援することを明記した。
- その他、情報システム関係業務を広報グループから総務グループに移行する。

以上の説明を受けて、議長が意見や質問を求めたところ、特に発言がなかったため、議長が事務局職制規程改正案の承認の可否を諮り、全会一致で承認された。

議題(4) 評議員の選任について

渡辺専務理事から、評議員の選任案について、次のとおり説明があった。

- 2024年3月末で任期満了となる評議員4名のうち、遠山友寛氏、里中満智子氏、御厨貴氏の3名の再任についてご承認いただきたい。
- 3期9年にわたり評議員を勤めいただいた坂東眞理子氏は退任となるため、新任候補となる有識者とその交渉順位についてご審議いただきたい。

以上の説明を受けて、議長が質問・意見を求めたところ、次の発言があった。

- ・新任候補について特に異論はなく、交渉順位についても問題ない。

そのほか、特段の発言がなかったため、議長が評議員の再任案、新任候補と交渉順位案について諮ったところ、全会一致で承認された。

議題(5) 3委員会委員の選任結果について

渡辺専務理事から、2023年度評議員会で選任された3委員会委員について、次のとおり報告があった。併せて3委員会の2024年度委員構成と開催予定についても報告があった。

- ・放送倫理検証委員会

小町谷育子氏（再任）、岸本葉子氏（再任）、井桁大介氏（再任）、
大村恵実氏（再任）

- ・放送人権委員会

鈴木秀美氏（再任）、斉藤とも子氏（再任）、野村裕氏（再任）、
廣田智子氏（再任）、松尾剛行氏（新任）、大谷奈緒子氏（新任）

- ・青少年委員会

榊原洋一氏（再任）、佐々木輝美氏（再任）、沢井佳子氏（再任）、
高橋聡美氏（再任）、吉永みち子氏（再任）、池田雅子氏（新任）

議題(6) その他

神田理事・事務局長から、最近のBPOの活動として、委員会決定、放送局との意見交換会、視聴者からの意見、20周年事業、理事長見解の公表、年次報告会の特別シンポジウムの開催について報告があった。

最後に、議長がその他全般について発言を求めたところ、特に発言はなく、議長が議事運営への協力を謝辞を述べ、理事会の閉会を宣言した。

以上